

別記様式

議 事 録

会議の名称	令和2年度第1回岩倉市廃棄物減量等推進協議会
開催日時	令和2年12月1日(火) 午後2時から午後3時15分まで
開催場所	市役所7階 第1委員会室
出席者 (欠席委員・説明者)	出席委員：若園委員、宮堂委員、関戸委員、小笠原委員、 工藤委員、船橋委員、大矢委員、内藤委員、 桜井委員、小川委員、岩田委員、吉田委員、 木村委員、橋本委員 欠席委員：廣中委員、寺本委員、加藤委員、石黒委員 説明者：建設部長、環境保全課長、清掃事務所長、 環境グループ長、廃棄物グループ担当
会議の議題	(1) 会長及び副会長の選任について (2) 岩倉市一般廃棄物処理計画 令和2年度実施計画(案) について (3) 岩倉市のごみ収集量と資源回収量の状況について (4) その他 ・スプレー缶類の排出方法の変更について ・レジ袋有料化に伴う辞退率の推移について ・市内民間事業者による資源回収量の調査結果について
議事録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> その他
記載内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 協議会の会長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した委員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他 ()
会議に提出された 資料の名称	・岩倉市一般廃棄物処理計画 令和2年度実施計画(案)について(資料1) ・岩倉市のごみ収集量と資源回収量の状況について(資料2) ・スプレー缶類の排出方法の変更について(資料3) ・レジ袋有料化に伴う辞退率の推移について(資料4) ・市内民間事業者による資源回収量の調査結果について(資料5)
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 委員の委嘱

2 市長あいさつ

3 委員自己紹介

4 議事

（1）会長及び副会長の選任について

事務局より会長に吉田委員、副会長に工藤委員を選任する旨を提案し、賛成多数により正副会長が決定。会長、副会長よりあいさつ。

（2）岩倉市一般廃棄物処理計画 令和2年度実施計画（案）について

事務局より、本来は令和元年度3月に開催予定であった廃棄物減量等推進協議会が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった影響で、令和2年度実施計画は暫定的に（案）の状態を進めていく形となっていることから、事後で計画の承認を得たい旨を申し出、資料1に基づいて説明。質疑・意見等はなく、原案どおり承認された。

（3）岩倉市のごみ収集量と資源回収量の状況について

岩倉市のごみ収集量と資源回収量の状況（ごみ収集量と資源回収量の前年度比較、第5次岩倉市一般廃棄物処理計画実施計画の計画値との比較、ごみ収集量と資源回収量の過去からの推移による傾向と考察等。資料2）について、事務局より説明。以下の質疑が出された。

委員：月別のごみ収集量を見ると、2月は少なく、5月は多くなっている。個人的には、年末の12月にごみが多くなる印象だが、12月が特段多い訳ではない。岩倉市では2月が少なく、5月が多いという傾向が続いているのか。

事務局：推測に基づく回答になるが、2月のごみ収集量が少ないのは、2月は日数自体が少ないこと、加えて寒い時期のため、生活活動が活発でないことが相まった結果なのではないかと考えている。また、5月が多いのは、ゴールデンウィークがあることによるものと考えている。

委員：例年このような傾向なのか。

事務局：これまで月別の収集量に着目したことがそれほどなかったため、ご質問を踏まえて、月別の傾向について注視していきたい。

（4）その他

スプレー缶類の排出方法の変更（資料3）、レジ袋有料化に伴う辞退率の推移（資料4）、市内民間事業者による資源回収量の調査結果（資料5）について、事務局より説明。質疑・意見等はなし。

5 その他

次回の廃棄物減量等推進協議会について、令和3年2月下旬または3月上旬頃を予定していることを事務局から報告。

その他質疑等なく、令和2年度第1回岩倉市廃棄物減量等推進協議会は閉会した。